

# 実施計画書

(平成27年度～29年度)

【変更分】

平成27年12月

糸島市

# 《 目 次 》

## I 実施計画 事業計画書（変更分）

- 4. 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり・・・ P1
- 6. 経営感覚を持った持続可能なまちづくり・・・・・・・・ P6
- 7. 地域資源を生かした産業創出のまちづくり・・・・・・・・ P7

## II 実施計画 事業一覧表（変更分）

- 一般会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P12

# 基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 都市機能の充実
施策	② 良好な住環境を創出する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容について】

事業名	筑前深江駅周辺整備事業(駅前広場整備)			担当部課	建設都市部	都市整備課		
事業目的	筑前深江駅と駅前広場等を一体的に整備することにより、交通結節点としての機能を高める。			事業主体	糸島市			
				実施方法	直営			
事業内容	駅前広場築造 3,000㎡ ・東口広場 A=1,730㎡ (駅前ロータリー整備、駐輪場128台、駅舎等補償) ・西口広場 A=1,270㎡ (駅前ロータリー整備、駐輪場68台、車両乗降場4箇所) 駐車場整備工事 980㎡ ・東側駐車場 480㎡ ・西側駐車場 500㎡			進捗状況・現状	・平成21年度 用地買収、物件補償 ・平成22年度 用地買収、物件補償 ・平成25年度 計画協議(JR) ・平成25年度 都市再生整備計画により事業を実施することを決定 ・平成26年度 詳細設計業務 ・平成27年度 駐車場整備工事 駅東造成工事			
事業期間	平成21年度～平成30年度(10年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	723,000	千円	(うち市予算化分) 723,000	千円	予算科目	款	項	目
						8	4	6
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値	
筑前深江駅利用者	自由通路と駅前広場の一体整備	活動指標	駅前広場整備率(%)			0	0	100
		成果指標	駅～旧二丈庁舎までの移動時間(分)			15	15	7～8

## 【事業費について】

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	6,247	85,565	74,000	165,812	
	県支出金				0	
	地方債	29,000	134,200	99,900	263,100	
	その他				0	
	一般財源	15,125	63,535	57,200	135,860	
事業費(A)		50,372	283,300	231,100	564,772	
事業費内訳(主なもの)		工事請負費 測量試験費 用地買収費 移転補償費等	工事請負費 測量試験費 用地買収費 移転補償費等	工事請負費 移転補償費等		
従事職員数(人)		0.6	0.3	0.3	平均人件費	8,700
人件費(B)		5,220	2,610	2,610	人件費割合(%)	1.8
総コスト(A+B)		55,592	285,910	233,710	総コスト計	575,212
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	
社会資本整備総合交付金 (賑わいのまちづくり分)	国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱			40%	
地方債	地方債	公共事業等債			90%	

# 基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 交通環境の整備充実
施策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容について】

事業名	九州大学関連道路(北新地新田線)整備事業	担当部課	建設都市部	都市整備課		
事業目的	・加布羅交差点付近の交通混雑の解消、利便性の向上及び交通安全の確保を図る。 ・九大へのアクセスを向上させる学園通り線西回ルートの一部となる。	事業主体	福岡県			
		実施方法	負担金			
事業内容	平成25年度～平成32年度 県執行の都市計画道路整備事業に係る負担金	進捗状況・現状	・平成25年度 測量・設計業務 ・平成26年度 用地測量、物件調査業務 ・平成27年度 用地買収・物件補償			
事業期間	平成25年度～平成32年度(6年間)	会計種類	一般会計			
総事業費	826,000 千円 (うち市予算化分) 206,500 千円	予算科目	款	項	目	
			8	4	5	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値	
市民	渋滞緩和	活動指標	整備延長(m)	0	0	180
		成果指標	所要時間【前原IC～新田久保田】の短縮(分)	15	15	7～8

## 【事業費について】

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(20,900)	(99,000)	(72,600)	(192,500)
	県支出金	(97,600)	(58,500)	(41,400)	(197,500)
	地方債	8,500	40,500	29,700	78,700
	その他				
	一般財源	31,000	12,000	8,300	51,300
事業費(A)		(118,500) 39,500	(157,500) 52,500	(114,000) 38,000	(390,000) 130,000
事業費内訳(主なもの)		負担金	負担金	負担金	※( )内は、国及び県支出金
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費 8,700
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%) 2.0
総コスト(A+B)		40,370	53,370	38,870	総コスト計 132,610
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
地方債		地方債	公共事業等債		90%

# 基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 交通環境の整備充実
施策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容について】

事業名	九州大学関連道路(波多江泊線)整備事業	担当部課	建設都市部	都市整備課		
事業目的	国道202号及び同バイパスを結ぶ南北線の道路網を構築することにより、国道202号、県道瑞梅寺池田線等の交通混雑を緩和し、市民の利便性及び九州大学との連絡機能の向上を図り、研究・産業機関の立地や九大との連携を推進する。	事業主体	福岡県			
		実施方法	負担金			
事業内容	平成17年度～平成38年度 県執行の都市計画道路整備事業に係る負担金	進捗状況・現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道202号から北側については、平成27年度に完了予定。</li> <li>・国道202号から南側については、平成26年度の交通解析を基に、道路幅員等の都市計画決定の変更を行い、平成29年度から事業着手予定。</li> </ul>			
事業期間	平成17年度～平成38年度(22年間)	会計種類	一般会計			
総事業費	12,000,000 千円	(うち市予算化分) 1,430,000 千円	予算科目	款	項	目
				8	4	5
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値	
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道202号(波多江泊線と瑞梅寺池田線間)の渋滞緩和</li> <li>・瑞梅寺池田線の渋滞緩和</li> </ul>	活動指標	整備延長(m)	0	1320	2,490
		成果指標	国道202号(波多江泊線と瑞梅寺池田線間)の交通量(台/日)	16,100	14,400	12,700

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計
財源内訳	国庫支出金			(55,000)	(55,000)
	県支出金	(12,750)	(11,250)	(39,583)	(63,583)
	地方債			15,000	15,000
	その他				
	一般財源	4,250	3,750	5,417	13,417
事業費(A)		(12,750) 4,250	(11,250) 3,750	(94,583) 20,417	(118,583) 28,417
事業費内訳(主なもの)		負担金	負担金	負担金	※( )内は、国及び県支出金
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費 8,700
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%) 8.4
総コスト(A+B)		5,120	4,620	21,287	総コスト計 31,027
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
地方債		地方債	公共事業等債		90%

# 基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 交通環境の整備充実
施策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容について】

事業名	筑前深江駅周辺整備事業(自由通路整備)			担当部課	建設都市部	都市整備課	
事業目的	筑前深江駅の南北を接続する自由通路と橋上駅を一体的に整備することにより、駅利用者の利便性の向上を図る。			事業主体	糸島市		
				実施方法	全面委託		
事業内容	駅南北をつなぐ自由通路の整備 ・自由通路、バリアフリー設備整備 (EV2基)			進捗状況・現状	・平成24年度 自由通路都市計画決定 ・平成25年度 計画協議(JR) ・平成25年度 都市再生整備計画により事業を実施することを決定 ・平成26～27年度 詳細設計業務		
事業期間	平成24年度～平成29年度(6年間)			会計種類	一般会計		
総事業費	499,295	千円	(うち市予算化分)	予算科目	款	項	目
			499,295		千円	8	4
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値	
筑前深江駅利用者	バリアフリー化などの駅の利便性向上	活動指標	自由通路整備延長(m)	0	0	80	
		成果指標	市内駅利用者のバリアフリー受益率(%) [整備駅の日平均乗降者/市内9駅の日平均乗降者]	61.7% (16,910人/27,404人) 【平成23年度】	62.2% (17,353人/27,879人) 【平成25年度】	69.0% (18,897人/27,404人)	

## 【事業費について】

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計	
財源内訳	国庫支出金		52,918	89,800	142,718	
	県支出金				0	
	地方債		145,400	121,200	266,600	
	その他				0	
	一般財源	3,000	16,682	14,000	33,682	
事業費(A)		3,000	215,000	225,000	443,000	
事業費内訳(主なもの)		・測量詳細設計(繰越)	・自由通路整備委託	・自由通路整備委託		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	1.7
総コスト(A+B)		5,610	217,610	227,610	総コスト計	450,830
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
社会資本整備総合交付金(賑わいのまちづくり分)	国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱			40%	
地方債	地方債	公共事業等債			90%	

# 基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(6) 防災・防犯体制の確立
施策	⑱ 常備消防施設などを充実させる
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容について】

事業名	はしご付消防自動車分解整備事業			担当部課	消防本部	警防課		
事業目的	現在、配備しているはしご付消防自動車の分解整備を行う。			事業主体	糸島市			
				実施方法	全面委託			
事業内容	消防署本署に配備のはしご付消防自動車は前回分解整備から6年(使用時間は1,841時間)経過し、適切な機能及び安全性を確保するため、分解・点検整備を行う。 なお、平成27年12月に債務負担行為を行い、契約を進め、平成28年2月から整備を始めることにより、早期整備を進めるとともに、経費の削減を図る。(支出は平成28年度のみ)			進捗状況・現状	現配備のはしご付消防自動車 平成11年9月購入 前回分解整備：平成22年1月14日完了。666時間 【消防用車両の安全基準】 前回分解整備から5年(使用時間は1,000時間)に至る前に、実施しなければならない。(総務省消防庁通知)平成27年7月現在1,841時間			
事業期間	平成27年度～平成28年度(2年間)			会計種類	一般会計			
総事業費	35,188	千円	(うち市予算化分) 35,188	千円	予算科目	款	項	目
						9	1	6
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値	
市民	安全安心な居住生活	活動指標	分解整備未実施のはしご付消防自動車数(台)			1	1	0
		成果指標	分解整備を実施するはしご付消防自動車数(台)			0	0	1

## 【事業費について】

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源		35,188		35,188		
事業費(A)		0	35,188	0	35,188		
事業費内訳(主なもの)			点検整備等手数料				
従事職員数(人)			0.1		平均人件費	8,700	
人件費(B)		0	870	0	人件費割合(%)	2.4	
総コスト(A+B)		0	36,058	0	総コスト計	36,058	
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等				補助率、交付税措置率等	

## 基本目標6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 行財政改革の推進
施策	② 効率的な行政運営を行う
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容について】

事業名	地方公会計整備事業			担当部課	総務部	財政課
事業目的	市民や議会等に対する財務情報の分かりやすい開示と財政運営や政策形成を行う上での基礎資料として、資産・債務管理や予算編成、政策評価等に有効に活用するために、統一的な基準による財務書類等を作成する。			事業主体	糸島市	
				実施方法	全面委託	
事業内容	統一的な基準による財務書類等の作成には、以下の整備が必要となる。 ①発生主義・複式簿記の導入 ②固定資産台帳の整備 上記の整備を行うには、現在の課内体制では難しいため、会計事務所等に委託して作成する。 なお、平成28年4月から固定資産台帳整備に取りかかるため、平成27年12月に債務負担行為を行い、契約準備を進める。			進捗状況・現状	国からは平成29年度までに統一的な基準による財務書類等を作成するよう各地方自治体に要請されている。 現在、平成24年度分の財務書類等を決算統計データを活用する総務省方式改訂モデルで作成中である。	
事業期間	平成27年度～平成29年度(3年間)			会計種類	一般会計	
総事業費	17,558	千円	(うち市予算化分) 17,558	千円	予算科目	款 2 項 1 目 4
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値
市民	最適な規模の公共施設等の維持に必要なコスト計算	活動指標	統一的な基準による財務書類(財務4表)の作成	未作成	未作成	作成
		成果指標	公共施設等の維持に必要なコスト計算書等の公表(%)	0	0	100

### 【事業費について】

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	0	8,208	9,350	17,558	
事業費(A)		0	8,208	9,350	17,558	
事業費内訳(主なもの)			地方公会計整備委託	地方公会計整備委託		
従事職員数(人)			0.5	0.5	平均人件費	8,700
人件費(B)		0	4,350	4,350	人件費割合(%)	33.1
総コスト(A+B)		0	12,558	13,700	総コスト計	26,258
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
※交付税措置あり	その他	固定資産台帳の整備のための資産評価、データ登録等に要する経費については、特別交付税措置(H27～29)				

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容について】

事業名	農業施設整備市単独事業		担当部課	農林水産部	農林土木課	
事業目的	1. 水路関連施設の老朽化や破損に伴い、地元受益者より修繕や改良の要望があり、それらの改善を行う。 2. 農業生産者の高齢化や、近年の集中豪雨に対し安全に作業ができるように、板堰の改良等を行う。		事業主体	糸島市		
			実施方法	直営		
事業内容	①水路改良工事 農業用水路(側溝等)の整備 ②井堰改良工事 板堰を巻揚げ式やスライド式に変更、落差工部の改修等 ③ため池改良工事 斜樋、底樋、張ブロック等の整備		進捗状況・現状	平成24年度 19箇所 21,927千円 平成25年度 19箇所 30,828千円 要望件数 前原 64件 志摩 33件 二丈 35件 計132件 平成26年度 13箇所 28,834千円		
事業期間	平成24年度～平成30年度(7年間)		会計種類	一般会計		
総事業費	154,089	千円	(うち市予算化分)	154,089	千円	
			予算科目	款	項	目
				2	1	4
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値
農業生産者及び地元維持管理者	農業用施設の維持管理 労力の軽減	活動指標	要望箇所の実施箇所(箇所)	0(箇所)	38(箇所)	80(箇所)
		成果指標	農業用施設の管理負担軽減(%)	50(%)	64(%)	80(%)

## 【事業費について】

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他	950	1,700	1,700	4,350	
	一般財源	8,550	15,300	15,300	39,150	
事業費(A)		9,500	17,000	17,000	43,500	
事業費内訳(主なもの)		水路・井堰・ため池改良工事	水路・井堰・ため池改良工事	水路・井堰・ため池改良工事		
従事職員数(人)		1	1	1	平均人件費	8,700
人件費(B)		8,700	8,700	8,700	人件費割合(%)	37.5
総コスト(A+B)		18,200	25,700	25,700	総コスト計	69,600
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
農業用施設の工事に係る分担金		その他	糸島市農漁業用施設工事分担金条例			10%

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容について】

事業名	農村環境整備事業			担当部課	農林水産部	農林土木課
事業目的	農村生活環境の改善のために、ため池及び農業用排水路等の整備改善を行う。			事業主体	糸島市	
				実施方法	直営	
事業内容	県単事業(補助4割)による農業用施設(水路、溜池、井堰等)の改良工事を行う。 地元負担を軽減するために高額となる工事を対象とする。 ・水路改良工事 ・井堰改良工事 ・溜池改良工事			進捗状況・現状	平成24年度井堰改良工事1箇所 水路改良工事1箇所 溜池浚渫工事1箇所	
					平成25年度井堰改良工事1箇所 水路改良工事3箇所 平成26年度井堰改良工事1箇所 水路改良工事3箇所	
事業期間	平成23年度～平成30年度(8年間)			会計種類	一般会計	
総事業費	114,293	千円	(うち市予算化分) 68,575	千円	予算科目	款 項 目
					6	2 6
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値
農業生産者及び地元維持管理者	農業用施設の維持管理 労力の軽減	活動指標	要望箇所の実施箇所(箇所)	0(箇所)	9(箇所)	25(箇所)
		成果指標	農業用施設の管理負担軽減(%)	50(%)	61(%)	80(%)

## 【事業費について】

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金	11,800	6,000	6,000	23,800
	地方債				0
	その他	1,320	900	900	3,120
	一般財源	16,380	8,130	8,130	32,640
事業費(A)		29,500	15,030	15,030	59,560
事業費内訳(主なもの)		水路・井堰等改良工事	水路・井堰・溜池等改良工事	水路・井堰・溜池等改良工事	
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費 8,700
人件費(B)		4,350	4,350	4,350	人件費割合(%) 18.0
総コスト(A+B)		33,850	19,380	19,380	総コスト計 72,610
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
県支出金	県支出金	福岡県農村整備総合事業補助金交付要綱			40%
農業用施設の工事に係る分担金	その他	糸島市農漁業用施設工事分担金条例			10%

## 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容について】

事業名	ふくおかの畜産競争力強化対策事業			担当部課	産業振興部	農業振興課						
事業目的	規模拡大を行う担い手畜産農家が整備する機械・施設等に対する支援を行うことにより、畜産経営の安定化を図る。			事業主体	認定農業者、営農集団等							
				実施方法	補助							
事業内容	飼養頭羽数や生産量の拡大を行うための畜舎建設、省力機械の導入や畜舎の飼養環境の改善、節電効果のある省エネ対策、自給飼料の生産用機械、及び家畜排せつ物処理施設等の整備に対する補助 ・県単事業 ・1/3以内、財源:全額県費			進捗状況・現状	■実施状況 H23年実績: 4経営体 H24年実績: 4経営体 H25年実績: 7経営体 H26年実績: 3経営体 H27年度計画: 6経営体							
事業期間	平成26年度～平成29年度(4年間)			会計種類	一般会計							
総事業費	73,419	千円	(うち市予算化分) 24,473	千円	予算科目	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">款</td> <td style="width: 33%;">項</td> <td style="width: 33%;">目</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table>	款	項	目	6	2	5
款	項	目										
6	2	5										
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値						
農業者	所得向上	活動指標	新規事業実施主体数(件)	3	3	12						
		成果指標	うち、農業産出額の増加数(件)	0	0	12						

### 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金	9,113	5,000	5,000	19,113
	地方債				0
	その他	(21,226)	(10,000)	(10,000)	(41,226)
	一般財源				0
事業費(A)		(21,226) 9,113	(10,000) 5,000	(10,000) 5,000	(41,226) 19,113
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	※( )は受益者負担分
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費 8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%) 29.1
総コスト(A+B)		11,723	7,610	7,610	総コスト計 26,943
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
福岡県畜産振興総合対策事業費補助金	県支出金	福岡県畜産振興総合対策事業費補助金交付要綱			1/3以内

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	④ 農業における地産地消、市場開拓、ブランド化を推進する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容について】

事業名	女性農業者の活躍促進事業			担当部課	産業振興部	農業振興課		
事業目的	安定した商品製造のための機器整備を支援することにより、女性農業者の起業活動を推進する。			事業主体	糸島市			
				実施方法	補助			
事業内容	女性農業者又は女性農業者組織が、起業した際に新商品開発や機器整備費などを補助し、事業を補助する。 ・対象者 起業計画を有し、起業活動に取り組む意欲が高い女性農業者等(審査会で認められた者) ・対象経費 補助①製品製造のための機器整備 補助②新商品開発や販路開拓に係る経費 ・補助率 補助①1/2以内(上限100万円) 補助②1/2以内(上限50万円)			進捗状況・現状	直売所等で、農業女性者による加工食品の販売は行われているが、初期投資がかかることから、起業というレベルには至っていない。農業女性の6次産業化による、起業を促進していく必要がある。			
					事業期間	平成27年度～平成29年度(3年間)		会計種類
総事業費	5,734	千円	(うち市予算化分) 6,110	千円	予算科目	款 6	項 2	目 3
	受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値	
女性農業者	所得向上 女性の社会参画	活動指標	新規に起業する女性農業者等		0	0	3	
		成果指標	販売される新規品目		0	0	6	

## 【事業費について】

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	124	1,500	1,500	3,124	
	地方債				0	
	その他				(0)	
	一般財源				0	
事業費(A)		(0) 124	(0) 1,500	(0) 1,500	(0) 3,124	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,700
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%)	45.5
総コスト(A+B)		994	2,370	2,370	総コスト計	5,734
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
女性農業者の活躍促進事業(機器整備支援事業)補助金	県支出金	福岡県経営技術支援対策関係事業補助金交付要綱			県:1/2以内 上限100万円	
女性農業者の活躍促進事業(新商品開発支援事業)補助金	県支出金	福岡県経営技術支援対策関係事業補助金交付要綱			県:1/2以内 上限50万円	

# 基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容について】

事業名	福岡県水産業振興対策事業			担当部課	産業振興部	水産商工課	
事業目的	糸島漁業協同組合員の漁労活動の作業効率、安全性の確保及びコストの削減を図るため、県補助事業(補助率5/10)に取り組む漁協に対して、糸島市水産業振興対策事業補助金交付規程別表の規定により、補助残の5/10以内を補助する。			事業主体	糸島漁業協同組合		
				実施方法	補助		
事業内容	平成27年度(漁船巻揚げ施設) 芥屋支所(更新); 建屋1棟、巻揚機(2t巻)1基、船体台車2台、ワイヤーロープ1本、滑車3台 野北支所(改修); 船体固定装置 2セット 船越支所(更新); 軌条施設260m			進捗状況・現状	糸島漁業協同組合芥屋支所の漁船巻揚機は、今年3月に故障し応急措置により利用しているが、設置から40年が経過し修理不能で、2tクラスまでの漁船しか上架ができない状況である。野北支所では、平成10年度に設置したもので、既に16年が経過しており施設の老朽化により船体固定装置の固定機能が効かない状況である。 また、船越支所のレールは、平成17年3月の福岡県西方沖地震で、取付金具が破損し、切断や段差が見受けられる。		
事業期間	平成27年度(1年間)			会計種類	一般会計		
総事業費	25,200	千円	(うち市予算化分) 6,300	予算科目	款	項	目
			千円		6	4	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値	
糸島漁協組合員(船越・芥屋・野北支所)	安全な漁船の揚降作業	活動指標	故障巻揚げ施設の改修漁港数(漁港)	0	0	3	
		成果指標	安全に揚降可能な漁船隻数(隻)	0	0	211	

## 【事業費について】

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	(単位:千円)	
					合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	(12,600)			(12,600)	
	地方債					
	その他	(6,300)			(6,300)	
	一般財源	6,300			6,300	
事業費(A)		(18,900) 6,300	0	0	(18,900) 6,300	
事業費内訳(主なもの)		補助金 漁船巻揚げ施設(芥屋・野北・船越支所)				
従事職員数(人)		0.2			平均人件費	8,700
人件費(B)		1,740	0	0	人件費割合(%)	21.6
総コスト(A+B)		8,040	0	0	総コスト計	8,040
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
福岡県水産業振興対策事業		県支出金	福岡県水産関連事業費補助金交付要綱			補助対象経費の1/2以内
		その他	糸島市水産業振興対策事業補助金交付規程			補助残の10分の5以内

## 糸島市実施計画(H27～H29)12月変更 事業一覧表

(1段目:実施計画計上額、2段目:要求額、3段目:査定額)

【 】は26年度繰越分、( )は市予算化以外の分

単位(千円)

No	事業名	課名	会計	計画等	平成27年度							平成28年度							平成29年度							
					財源内訳				事業費 合計	財源内訳				事業費 合計	財源内訳				事業費 合計							
					国庫支出	県支出	地方債	その他		一般財源	国庫支出	県支出	地方債		その他	一般財源	国庫支出	県支出		地方債	その他	一般財源				
<b>4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり</b>																										
<b>(1) 都市機能の充実</b>																										
1	筑前深江駅周辺整備事業 (駅前広場整備)	都市 整備 課	一般	変更前	6,593		29,000			7,779	43,372	24,756		57,800			8,006	90,562	6,371		14,800			2,761	23,932	
				増減額	▲ 346	0	0	0	7,346	7,000	60,809	0	76,400	0	55,529	192,738	67,629	0	85,100	0	54,439	207,168				
				変更後	6,247		29,000		15,125	50,372	85,565		134,200		63,535	283,300	74,000		99,900		57,200	231,100				
	継続	ハード		筑前深江駅と駅前広場等を一体的に整備することにより、交通結節点としての機能を高める。																						
<b>(3) 交通環境の整備充実</b>																										
2	九州大学関連道路(北新地 新田線)整備事業	都市 整備 課	一般	変更前	(93,500)	(49,000)				9,300	(142,500)	(98,450)	(43,300)				7,050	(141,750)	(61,050)	(29,700)				5,350	(90,750)	
				増減額	▲ (72,600)	(48,600)	(0)	(0)	(0)	▲ (24,000)	(550)	(15,200)	(0)	(0)	(0)	(0)	(15,750)	(11,550)	(11,700)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(23,250)
				変更後	(20,900)	(97,600)				(118,500)	(99,000)	(58,500)					(157,500)	(72,600)	(41,400)						8,300	(114,000)
	継続	ハード		・加布羅交差点付近の交通混雑の解消、利便性の向上及び交通安全の確保を図る。・九大へのアクセスを向上させる学園通り線西回ルートの一部となる。																						
3	九州大学関連道路(波多江 泊線)整備事業	都市 整備 課	一般	変更前		(15,000)			5,000	(15,000)		(11,250)				3,750	(11,250)	(55,000)	(39,583)				5,417	(94,583)		
				増減額	(0)	▲ (2,250)	(0)	(0)	(0)	▲ (2,250)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
				変更後		(12,750)				(12,750)		(11,250)					(11,250)	(55,000)	(39,583)					5,417	(94,583)	
	継続	ハード		国道202号及び同バイパスを結ぶ南北線の道路網を構築することにより、国道202号、県道瑞梅寺池田線等の交通混雑を緩和し、市民の利便性及び九州大学との連絡機能の向上を図り、研究・産業機関の立地や九大との連携を推進する。																						
4	筑前深江駅周辺整備事業 (自由通路整備)	都市 整備 課	一般	変更前	56,828		275,300			30,676	362,804	119,986		273,000	22,917	30,383	446,286								0	
				増減額	▲ 56,828	0	▲ 275,300	0	▲ 27,676	▲ 359,804	▲ 67,068	0	▲ 127,600	▲ 22,917	▲ 13,701	▲ 231,286	89,800	0	121,200	0	14,000	225,000				
				変更後					3,000	3,000	52,918		145,400		16,682	215,000	89,800		121,200		14,000	225,000				
	継続	ハード		筑前深江駅の南北を接続する自由通路と橋上駅を一体的に整備することにより、駅利用者の利便性の向上を図る。																						
<b>(6) 防災・防犯体制の確立</b>																										
5	はしご付消防自動車分解 整備事業	警 防 課	一般	変更前						0						37,631	37,631							0		
				増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▲ 2,443	▲ 2,443	0	0	0	0	0	0	0	0
				変更後						0			0				35,188	35,188								0
	新規	ハード		現在、配備しているはしご付消防自動車の分解整備を行う。																						
<b>6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり</b>																										
<b>(1) 行財政改革の推進</b>																										
6	地方公会計整備事業	財 政 課	一般	変更前					0	0						0	0						0	0		
				増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,208	8,208	0	0	0	0	0	9,350	9,350	
				変更後						0			0				8,208	8,208						9,350	9,350	
	新規	ソフト		市民や議会等に対する財務情報の分かりやすい開示と財政運営や政策形成を行う上での基礎資料として、資産・債務管理や予算編成、政策評価等に有効に活用するために、統一的な基準による財務書類等を作成する。																						
<b>7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり</b>																										
<b>(1) 農林水産業の振興</b>																										
7	農業施設整備市単独事業	農 林 土 木 課	一般	変更前				700	16,300	17,000				1,700	15,300	17,000					1,700	15,300	17,000			
				増減額	0	0	0	250	▲ 7,750	▲ 7,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				変更後				950	8,550	9,500						1,700	15,300	17,000					1,700	15,300	17,000	
	継続	ハード		1. 水路関連施設の老朽化や破損に伴い、地元受益者より修繕や改良の要望があり、それらの改善を行う。2. 農業生産者の高齢化や、近年の集中豪雨に対し安全に作業ができるように、板堰の改良等を行う。																						
8	農村環境整備事業	農 林 土 木 課	一般	変更前		6,000		900	8,130	15,030			6,000		900	8,130	15,030			6,000		900	8,130	15,030		
				増減額	0	5,800	0	420	8,250	14,470	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				変更後		11,800		1,320	16,380	29,500			6,000		900	8,130	15,030			6,000		900	8,130	15,030		
	継続	ハード		農村生活環境の改善のために、ため池及び農業用排水路等の整備改善を行う。																						

No	事業名	課名	会計	計画等	平成27年度						平成28年度						平成29年度					
					財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計
					国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源	
9	ふくおかの畜産競争力強化 対策事業	農業 振興課	一般	変更前		5,000		(10,000)		(10,000)		5,000		(10,000)		(10,000)				(0)		
				増減額	(0)	(0)	(0)	(11,226)	(0)	(11,226)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(10,000)	(0)	(10,000)
				変更後	0	4,113	0	0	0	4,113	0	0	0	0	0	0	0	0	5,000	0	0	0
	継続	ハード	規模拡大を行う担い手畜産農家が整備する機械・施設等に対する支援を行うことにより、畜産経営の安定化を図る。																			
10	女性農業者の活躍促進事業	農業 振興課	一般	変更前						0										0		
				増減額	0	124	0	0	0	124	0	1,500	0	0	0	1,500	0	1,500	0	0	0	1,500
				変更後		124				124		1,500				1,500		1,500				
新規	ソフト	安定した商品製造のための機器整備を支援することにより、女性農業者の企業活動を推進する。																				
11	福岡県水産業振興対策事業	水産 商工課	一般	変更前		(5,600)		(2,800)		(8,400)										(0)		
				増減額	(0)	(7,000)	(0)	(3,500)	(0)	(10,500)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
				変更後	0	0	0	0	3,500	3,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	新規	ハード	糸島漁業協同組合員の漁労活動の作業効率、安全性の確保及びコストの削減を図るため、県補助事業(補助率5/10)に取組む漁協に対して、糸島市水産業振興対策事業補助金交付規程別表の規定により、補助残の10分の5以内を補助する。																			
合計(一般財源)				変更前	63,421	11,000	342,500	1,600	79,985	498,506	144,742	11,000	371,000	25,517	110,250	662,509	6,371	6,000	54,700	2,600	36,958	106,629
				増減額	▲ 57,174	10,037	▲ 305,000	670	4,620	▲ 346,847	▲ 6,259	1,500	▲ 50,900	▲ 22,917	52,543	▲ 26,033	157,429	6,500	211,100	0	80,739	455,768
				変更後	6,247	21,037	37,500	2,270	84,605	151,659	138,483	12,500	320,100	2,600	162,793	636,476	163,800	12,500	265,800	2,600	117,697	562,397